

ごみステーション利用上の注意とお願い

2021-09-04

けやき台自治会 環境美化部

《ごみネットのポールの変形および金具の破損を防ぐために》

この度、ごみステーションの修理をしていて気付いたことがあります。それはなぜポールが変形し、また金具が破損してしまうのかを考え観察をしたところ、原因が分かりました。出来る限りそういうことにならないよう原因をお知らせします。

ごみを捨てる場合、写真①のように片手でごみを持ち、もう一方の手でポールを持つと写真①及び②のようにポールが斜めになり、金具をねじってしまう(写真③)こととなります。



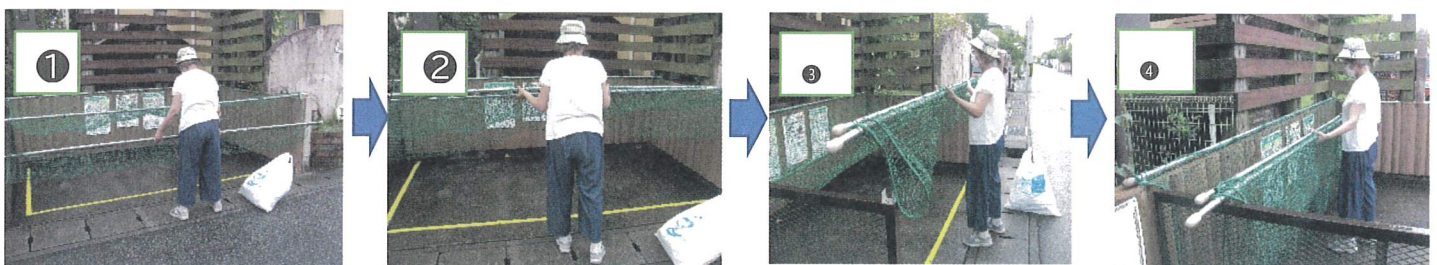
金具の固定が強いと写真④のようにポールが変形してしまいます。

〔実際、交換したばかりのポールが十日も経たぬうちに、変形したことがありました。〕

また写真⑤のような形状の金具の場合、金具が折れてしまうことがあります。写真⑥の形状の場合は締め付けているネジがゆるみ簡単に回るようになってしまいます。



《ポールの変形および金具の破損を防ぐための手順》(写真でその手順を説明します)



- ① ごみを下に置き、両手で下のポールを持ち上げる。
- ② 下のポールと上のポールを重ねる。
- ③ 下と上の両ポールを両手で持ち、④ ていねいに奥に寄せる。
- ⑤ ごみを奥から置く。その後、ポール、ネットを元に戻す。

少し手間がかかりますが、不具合を無くすためにもよろしくお願ひします。

以上

